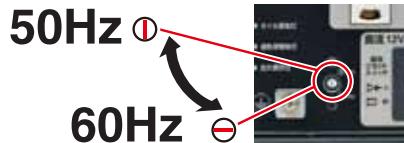


*本体同梱の取扱説明書を必ずお読みください。

まずはじめに

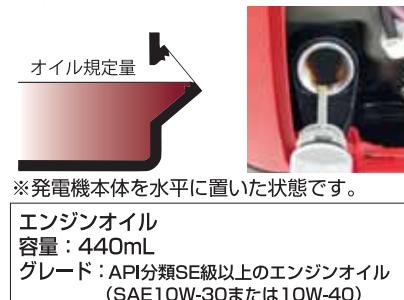
- 1** 周波数切替スイッチを使用する電気器具の周波数に合わせてください



- 2** ガソリンを、赤レベルまで入れてください



- 3** 前面カバーを開けてオイルを入れてください



オイルが少ない場合は始動しません。
また、規定量以上に給油しないでください。

- 1** 燃料給油キャップつまみ ON(開)



- 2** エンジンスイッチ ON(運転)



- 3** チョークレバー ON(始動)



- 4** エコスロットル OFF(切)



- 8** 交流電源の取出し



- 7** エンジン始動後チェック



- 6** チョークレバー OFF(運転)



▲ココがポイント

燃料が空の状態からの始動はエンジンに燃料を送るため、
10回程度リコイルを引く必要があります。

※リコイルスターを何度も引いてもエンジンがかかりにくい時は、しばらく時間を置いてから始動を試みてください。

※リコイルスターを軽く引き出し、重くなった状態から勢いよく引いて下さい。
※発電機が倒れないように手でハンドルを押さえて下さい。